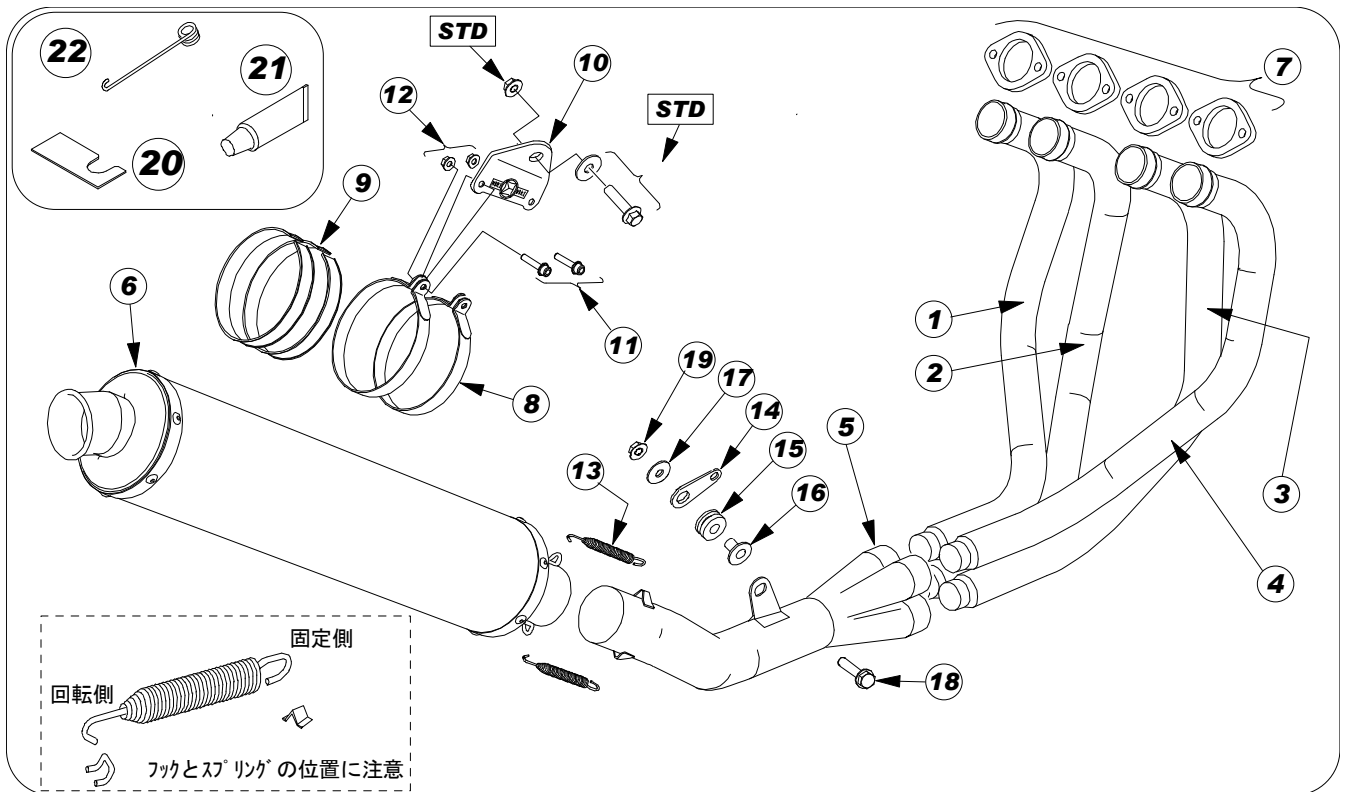


# MORIWAKI ZERO SS ANO/WT

HONDA CB400SF HYPER VTEC 99-07

Part No. A020-168-1186 / A020-168-1166



No.	部品番号	商品名	入数	単価(税抜)	No.	部品番号	商品名	入数	単価(税抜)
1	18110-L3168-01	フロントパイプ #1	1	¥16,000	13	0A02-08709-FH21	スプリングロング	2	¥300
2	18120-L3168-01	フロントパイプ #2	1	¥16,000	14	18240-L3168-00	テールパイプサブステー	1	¥470
3	18130-L3168-01	フロントパイプ #3	1	¥16,000	15	0312-17250-DR00	グロメット	1	¥280
4	18140-L3168-01	フロントパイプ #4	1	¥16,000	16	0312-11250-F010	グロメットカラー	1	¥320
5	18210-L3168-01	テールパイプ Assy	1	¥29,000	17	990002-08000	ワッシャー	1	¥180
6	18910-L3168-01	サイレンサー Assy. ANO	1	¥54,000	18	973010-08030	フランジホルト 8×30	1	¥250
	18910-L2168-01	サイレンサー Assy. WT	1	¥54,000	19	982010-08000	フランジナット 8mm	1	¥100
7	A00F-127-6000	エキゾーストフランジ	4	¥1,400	20	3111-00017-0400	バンドクリップ	1	¥180
8	18931-L3168-00	サイレンサーバンド	2	¥1,200	21	860-806-0600	ME30	1	¥600
9	18932-LK168-00	バンドラバー、サイレンサー	2	¥300	22	3A32-00000-00T0	スプリングブラー	1	¥200
10	18940-L3168-10	バンドステー	1	¥950					
11	972010-06020	フランジキャップホルト 6×20	2	¥120			取扱説明書	1	非売品
12	982010-06000	フランジナット 6mm	2	¥100	00715209	JMCAカード	1		

**【仕様】**

《適応車種》 年式 1999年以降 CB400SF (NC39)  
 《キャブレター》 スタンダードキャブレター (セッティング不要)  
 《その他》 装着のままでもオイル交換可 / 装着のままでもオイルフィルター交換可

**【作業準備】**

《工具》 8, 10mmメガネレンチ 各1本  
 12mmメガネレンチ または スパナ1本  
 4, 5mmヘキサゴンレンチ 各1本  
 10mmTレンチ、トルクレンチ 各1本  
 《その他》 軍手、脱脂洗浄剤、古毛布やダンボール、マジック

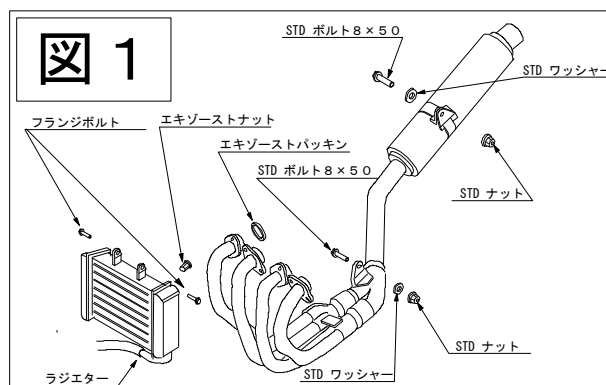
## ⚠ 注意事項

- ① 作業するときは、けが、やけど防止のため、軍手を着用して下さい。
- ② マフラーは非常に高温になります。停車時には、周りに子供が遊んでいたり、狭い場所で人が触れないように十分に気を配って下さい。
- ③ 作業するときは、エンジンを十分冷ましてから行って下さい。やけどをするおそれがあります。
- ④ エンジンを運転する際には、換気のよい場所で行って下さい。
- ⑤ マフラー取り付け時に脱落などのトラブルが発生しないよう、各部の締め付けを十分確認して下さい。また、マフラーが各部と干渉しないか確認して下さい。
- ⑥ 走行中に振動によりボルト類が緩むことがありますので、必要に応じて増し締めを行って下さい。特に転倒後には、緩みやすくなりますので必ず点検して下さい。
- ⑦ 本製品は、スタンダード車両を対象としたマフラーです。車両にスイングアーム、ステップ等の改造がありますと装着できない場合があります。不正な改造によるマフラー破損等の返品はお受けしておりませんのでご了承下さい。

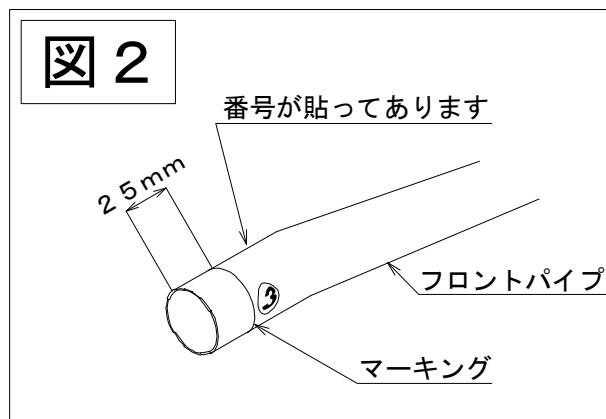
### 【作業工程】

#### 《1. スタンダードマフラーの取り外し》

- ① マフラーの傷付き防止のため、車体の下に古毛布やダンボールを敷きます。
- ② スタンダード（以後STD）マフラーテールパイプ部のボルト8×50（黒）、ナット、ワッシャーを外します。（図1）  
※ このボルト、ナット、ワッシャーは、再利用します。
- ③ サイレンサー部のボルト、ナットを仮組み状態まで緩めます。
- ④ ラジエーターを取り付けているフランジボルト（上側）を2カ所取り外してフリーにします。（ホースは外しません）
- ⑤ STDフランジを止めているエキゾーストナット（EX.ナット）を外し、STDフランジを外します。（図1）
- ⑥ サイレンサー部のボルトを外し、STDマフラーを車体から取り外します（図1）  
※ このボルト、ナット、ワッシャーは、再利用します。

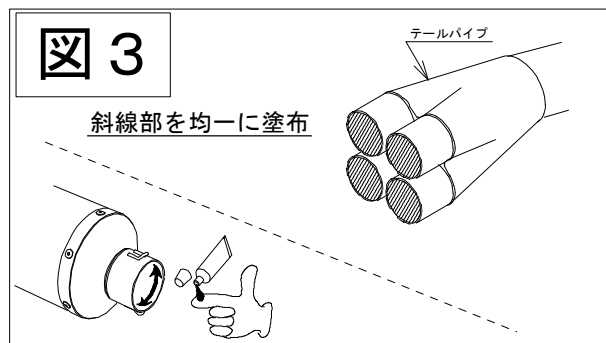


**⚠ 警告** STDマフラーは非常に重いので、落としてけがをしないように注意して下さい。



#### 《2. 取り付け準備》

- ① モリワキマフラーF. パイプ後端部より25mmのところマジック等でマーキングします。（図2）
- ② テールパイプジョイント部、サイレンサー差し込み部にME 30を塗布します。
- ③ 付属のテールパイプサブステーにグロメット、グロメットカラーを取り付けます。（図5）
- ④ STDマフラーテールパイプ部が取り付けであったところに先ほどのステーを図5のように仮組みします。（図5）
- ⑤ エキゾーストガスケットは新品に交換することをお勧めします。  
ホンダ純正部品番号…18291-MN4-920



《3. モリワキマフラーの取り付け》

① 付属のフランジをF. パイプに通します。(図4)

**注意** フランジの向きに注意して下さい。

② 新品のエキゾーストガスケットを排気ポートに入れ、F. パイプ #1～#4をEX.ナットで車体に仮組みします。

**注意** パイプの番号とポート位置に注意して下さい。

③ テールパイプをフロントパイプに差し込み、F. パイプをプラスチックハンマーで軽く叩き、マーキングが隠れる位置までテールパイプを差し込みます。

**注意** 強く叩きすぎると破損の原因となります。マーキングが見えている状態は、差し込み不足でマフラーが破損する原因となりますので確実に差し込んで下さい。

④ 図5のようにテールパイプとテールパイプサブステーを仮組みします。(図5)

⑤ サイレンサーをテールパイプに差し込み排気出口の向きを決めて下さい。

⑥ サイレンサーとテールパイプを付属の springs で止めます。

⑦ バンドステーとタンデムステップを純正ボルト8×50とワッシャー、フランジナットで仮組みします。

⑧ サイレンサーにサイレンサーバンドを通し、バンドステーを付属のフランジキャップボルト6×20、フランジナット6mmで仮組みします。

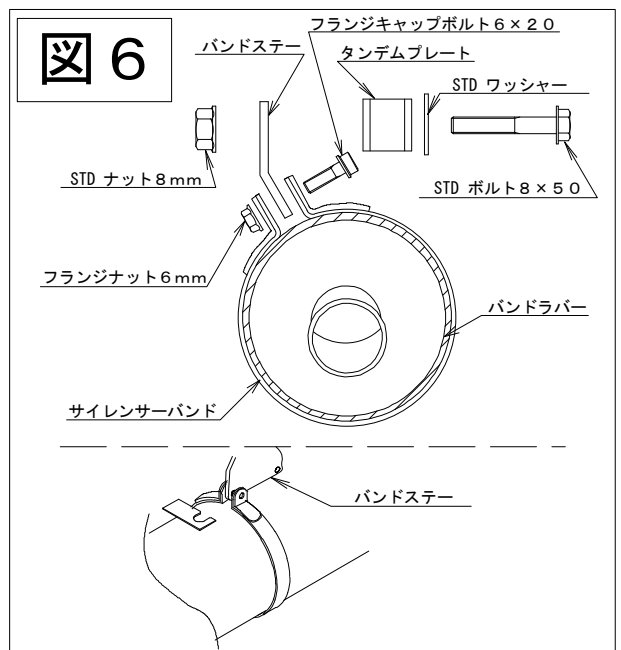
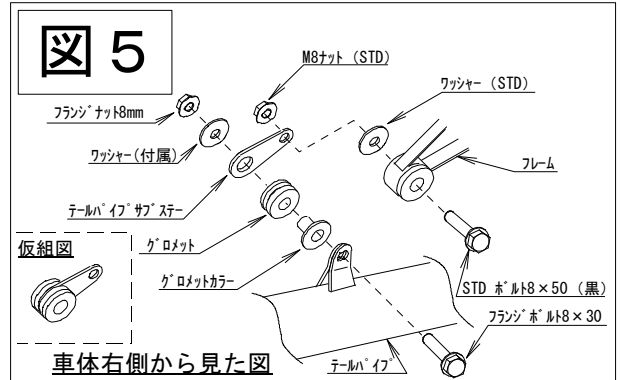
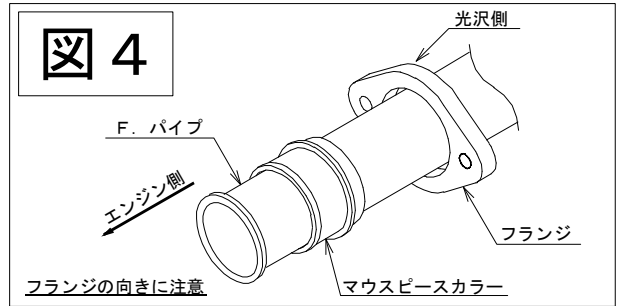
※ このとき時、付属のクリップでバンドとバンドステーをはさんでボルトを通すと作業しやすいです。

⑨ マフラーと車体が干渉していないか確認し、仮組みしておいたボルト類を本締めします。

本締め順序は

- EXフランジ(左右均等に締めて下さい。)
- テールパイプステー(マフラー側)
- テールパイプステー(フレーム側)
- バンドステーとサイレンサーバンド
- バンドステーとステッププレート
- 

**注意** EXフランジが傾いたまま締めると排気漏れや、フランジ取り付けボルトが破損する恐れがあります。各ポートを均等に締めて下さい。



締め付けトルク	kgf-m (N-m)
EX. ナット	1.2 (12)
ボルト8×20	2.2 (22)
フランジキャップボルト6×20	1.2 (12)

⑩ 取り外した、ラジエターを取り付けます。

締め付けトルク	フランジボルト6×20	1.2[kgf-m]	12[N-m]
---------	-------------	------------	---------

⑩ マフラーに付着した汚れ、油分を脱脂洗浄剤で除去します。

※ 油分が付着したままマフラーが焼けると焼け色にムラができます。

#### 《4. 確認》

##### ● エンジン運転前の確認

- 車体後部を上下に揺らして、各部に干渉がないか。
- 各ボルト、ナット類の締め忘れがないか。
- サイレンサーの「ZERO」のエンブレムにビニールが貼ってある場合は、剥がして下さい。

##### ● エンジン運転中の確認 (エンジンの熱に十分注意して下さい。)

- EXフランジ部、F. パイプジョイント部から排気漏れがないか。

##### ● エンジン運転後の確認

- 各部ボルト、ナットのゆるみがないか。

#### 【セッティングについて】

モリワキストリートマフラーは、すべてスタンダード状態で性能が発揮されるように設計されています。したがって、マフラー装着に伴うキャブレターなどのセッティングの必要はありません。

もしマフラー交換に伴う性能悪化が見られるようでしたら、まずエアクリーナーやプラグ等をメンテナンスしてもう一度確認して下さい。

#### 【JMCAについて】

全国二輪車用品連合会 (JMCA) は、違法改造部品問題が直接の設立動機となり、警察庁をはじめ、運輸省、通産省の指導のもとに不法製品の一掃とその製品に歯止めをかける活動をしています。

「JMCA認定プレート」にて認定されたマフラーは、(財)日本車両検査協会の公認検査を受け、法規制値をクリアしたうえ、安全をみこした自主規制をもクリアした製品です。

#### 【メンテナンスについて】

マフラーボルトの緩み、排気漏れ、転倒による取り付け不良などを定期的に点検して下さい。

走行による汚れは、市販のピッチクリーナー等をご使用下さい。

本製品は、装着したままオイル、オイルフィルター交換が可能です。

同封のJMCA認定カードは、走行時にご携帯下さい。

本説明書は末永く保管し、メンテナンス等の機会には、活用するようにして下さい。

製品上の問題点、取り付け時の不明点等がありましたら、お気軽にお電話にてお問い合わせ下さい。

### (株) モリワキエンジニアリング

〒513-0825 三重県鈴鹿市住吉町6656-5

Tel 059-370-0090 Fax 059-370-0152

HP <http://www.moriwaki.co.jp>